

三木市教育委員会 7 月定例会

提出議案等

令和 8 年 7 月

三木市教育委員会 7 月定例会提出議案等

【 協 議 事 項 】

- 協 議 事 項 4 令和 7 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について(教育総務課)

【 報 告 事 項 】

- 報 告 事 項 三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定について(学校教育課)

- 報 告 事 項 社会教育委員の委嘱について(生涯学習課)

- 報 告 事 項 各課（室）の所管事項について

協 議 事 項

報 告 事 項

三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定について（報告）

三木市教育委員会顕彰規則（昭和63年三教委規則第7号）第4条の規定に基づき、下記のとおり三木市教育委員会被顕彰者を決定したので、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則（昭和59年三教委規則第1号）第2条第2項第4号の規定により報告する。

記

区分	氏 名	基 準	業 績	感謝状 贈呈日	根 拠
教委 感謝	兵庫みらい農業協同組合	寄附 20万円以上 (法人)	市内の小学校及び 特別支援学校の4 年生に食農教育雑 誌「ちゃぐりん」 375冊(202, 500円相当)を 寄贈	令和8年 7月9日	規則 第2条 第1号

社会教育委員の委嘱について（報告）

社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条及び三木市社会教育委員条例（昭和29年条例第34号）第2条第2項の規定に基づき、社会教育委員を下記のとおり委嘱したので、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則（昭和59年三教委規則第1号）第2条第2項第5号の規定により報告する。

記

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 委 嘱 理 由 | 任期満了による改選のため |
| 2 委 嘱 期 間 | 令和8年7月1日～令和10年6月30日 |
| 3 委嘱した者 | 別紙のとおり |

教 育 総 務 部 教 育 総 務 課 報 告 事 項
--

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
令和8年度三木市教育委員会奨学生募集	ア 期 間 5月18日（月）～6月22日（月） イ 対象者 高校生、大学生、専修学校生等 ウ 申込及び承認状況 別紙により報告	

令和 8 年度三木市教育委員会奨学生募集結果について

三木市教育委員会奨学規則（平成 1 8 年三教委規則第 5 号）第 6 条の規定に基づき、令和 8 年度三木市教育委員会奨学金の給付の可否を決定したので、申込及び承認状況について以下のとおり報告する。

1 申請者数及び奨学生決定者数

(単位：人)

学校区分				不承認者	R8 年 承認者	【参考】 R7 年 承認者
	申請者	継続	新規			
国公立高校	70	41	29	7	63	96
私立高校	16	10	6	1	15	25
大学	47	41	6	1	46	51
専修・各種学校	15	12	3	0	15	11
合 計	148	104	44	9	139	183

※ 高校は特別支援学校高等部及び高等専門学校を、大学は短期大学をそれぞれ含む。

2 不承認とした理由（不承認とした人数）

所得要件を満たさない（9人）

3 奨学金給付予定額 1 3, 2 8 4 千円

学校区分	給付月額 (円)	給付人数 (人)	給付予定額 (千円)
国公立高校	6,000	63	4,536
私立高校	12,000	15	2,160
大学	9,000	46	4,968
専修・各種学校	9,000	15	1,620
合 計		139	13,284

教 育 総 務 部	教 育 施 設 課 報 告 事 項
-----------	-------------------

1 学校施設整備工事等の進捗状況（6月30日現在）について

実施事項	主 な 内 容		備考
① 緑が丘東小学校 大規模改修工事 (2期目)	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 今後の予定	R8.6.29 から R8.12.28 まで 株式会社横山建設工業 140,778 千円 0% 着工準備	
② 自由が丘小学校 外壁等改修工事 (1期目)	工 期	8月着手予定	
③ 三木中学校 北校舎外壁等改修 工事	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 今後の予定	R8.5.29 から R8.9.30 まで 株式会社ミック 14,960 千円 10% 着工準備	
④ 三木中学校 屋内運動場空調設 備新設工事	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 今後の予定	R8.5.7 から R8.9.30 まで 大昭建設株式会社 43,780 千円 10% 着工準備	
⑤ 緑が丘中学校 外壁等改修工事	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 今後の予定	R8.6.5 から R8.9.30 まで 棚田建材株式会社 109,835 千円 10% 着工準備	
⑥ 校舎及び体育館 の照明LED化	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 対 象 校	4月 アイリス電工株式会社 28,001 千円 100% 平田小学校、口吉川小学校、別 所中学校	
	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 対 象 校	7月着手予定 アイリス電工株式会社 61,395 千円 0% 緑が丘小学校、広野小学校、三 木中学校、三木東中学校、三木 特別支援学校	
	ア 工 期 イ 契約相手 ウ 契約金額 エ 進 捗 率 オ 対 象 校	7～8月着手予定 アイリス電工株式会社 89,532 千円 0% 三樹小学校、三木小学校、別所	

	小学校、志染小学校、豊地小学校、自由が丘小学校、自由が丘東小学校、緑が丘中学校、自由が丘中学校	
--	---	--

教 育 総 務 部 生 涯 学 習 課 報 告 事 項

1 今後の予定

(1) 公民館

実施事項	主 な 内 容	備考
サマースクール	・中央公民館 7月24日（金） 書道教室 27日（月） 絵画教室（1～3年生） - 絵画教室（4～6年生） 29日（水） 館外研修（キューピー工場） 8月3日（月） おなか元気教室 7日（金） 工作教室 ・三木南交流センター 7月23日（木） 料理教室 24日（金） モルック 30日（木） ポスター教室 8月17日（月） 館外研修（カップヌードル） 20日（木） キッズアート ・別所町公民館 7月27日（月） 消しゴムはんこ（高学年） 28日（火） お菓子作り教室 29日（水） 絵画教室（低学年） - 絵画教室（高学年） 8月4日（火） 工作教室 6日（木） 館外研修（バンドー神戸） ・志染町公民館 7月21日（火） 草木染教室 23日（木） ポスター教室 29日（水） 手芸教室 8月4日（火） わくわく理科教室 5日（水） 館外学習（オリバーソース） 20日（木） デイキャンプ	

	・細川町公民館 7月23日(木) 卓球バレー 24日(金) マクラメ制作 28日(火) 書道教室 8月4日(火)、5日(水) ポスター教室 ・口吉川町公民館 7月23日(木) 陶芸教室 24日(金) 館外研修 29日(水) ポスター教室 8月4日(火) ケーキづくり教室 27日(木) 輪投げとバドミントン ・吉川町公民館 7月18日(土) トランポ・ロビックス 23日(木) 館外研修(丹波恐竜博物館) 29日(水) 館外研修(丹波恐竜博物館) 8月3日(月) ポスター教室 21日(金) プチ夏祭り ・自由が丘公民館 7月27日(月) ポスター教室(5・6年生) 28日(火) ポスター教室(3・4年生) 29日(水) ポスター教室(1・2年生) 30日(木) 科学教室 8月3日(月) ボッチャ教室 5日(水) 工作教室 6日(木) 館外研修(古墳探検等) 21日(金) 館外研修(森永乳業工場) ・緑が丘町公民館 7月27日(月) 館外研修(ケンミン食品) 30日(木) 和菓子作り 8月4日(火) わくわく料理教室 6日(木) シャッフルボード教室 8日(土) 親子料理教室 20日(木) デイキャンプ	
--	---	--

	・青山公民館 7月24日（金） 館外研修（キッズプラザ） 28日（火） 工場見学 29日（水） 陶芸教室 8月3日（月） ウィンナー飾り切り教室 4日（火） わくわく理科教室 20日（木） デイキャンプ	
納涼大会・夏まつり	・自由が丘公民館 8月1日（土）午後5時～ ・青山公民館 8月1日（土）午後5時～ ・中央公民館 8月1日（土）午後6時～ ・細川町公民館 8月1日（土）午後6時30分～ ・口吉川町公民館 8月1日（土）午後6時30分～ ・志染町公民館 8月2日（日）午後6時30分～	

(2) 公民館以外

実施事項	主 な 内 容	備考
サマースクール	・コミュニティスポーツセンター 7月22日（水） バスケット教室 バレーボール教室 23日（木） お仕事探検（自動車販売） 27日（月） スナッグゴルフ 29日（水） 習字教室 バスケットボール教室 バレーボール教室 30日（木） 生け花教室 31日（金） お仕事探検（動物愛護） ・福井コミュニティセンター 7月23日（木） 電気教室 24日（金） 絵画教室（低学年） 絵画教室（高学年） 27日（月） マジック教室 29日（水） ものづくり体験教室 8月8日（土） ピックルボール	

教 育 総 務 部	図 書 館 報 告 事 項
-----------	---------------

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①図書・雑誌のリサイクル	ア 日 時 6月20日（土）午前10時～ （なくなりしだい終了） イ 場 所 吉川図書館エントランスホール、よかところルーム ウ 内 容 リサイクル資料の無償提供 （図書約300冊、雑誌約550冊）	
②図書館だより夏特別号配布	ア 期 日 7月1日（水）発行 イ 場 所 市内小・中・特別支援学校 ウ 内 容 市内の児童・生徒向けに、「図書館だより夏特別号」を発行・配布し、夏休みの読書推進や図書館利用を促す。	
③「わくわく！自由研究ヒントカード」コーナーの設置	ア 期 間 7月1日（水）～8月31日（月） イ 場 所 市内全図書館 ウ 内 容 「自由研究ヒントカード」（40種類）、「自由研究おたすけガイド」及び「自由研究のまとめ方」（14種類）を設置し、小学生の自由研究を応援する。	
④すくすくのたなばたおはなし会	ア 日 時 7月5日（日） 午前11時～11時45分 イ 場 所 吉川図書館 多目的室 ウ 内 容 七夕にちなんだ絵本の読み聞かせ及び工作 エ 参加者 人	主催：おはなしサークルすくすく
⑤第1回図書館協議会	ア 日 時 7月13日（月） 午前10時30分～11時30分 イ 場 所 中央図書館 視聴覚室 ウ 内 容 ・委嘱状の交付 ・令和7年度図書館事業実績について ・令和8年度図書館事業について	

2 今後の予定事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①かがく工作教室&おはなし会	ア 日 時 ①7月18日(土) ②7月26日(日) 時間はいずれも午後2時～3時30分 ③7月31日(金) 午前10時30分～正午 イ 場 所 ①青山公民館 研修室 ②中央図書館 視聴覚室 ③吉川図書館 多目的室 ウ 内 容 ・工作「ペットボトルけんぴきょう」 ・かがく絵本の読み聞かせ	
②夏休み子どもイベント「ガチャぼん」	ア 期 間 7月18日(土)～8月31日(月) イ 場 所 吉川図書館 ウ 内 容 各図書館での配布や市ホームページからダウンロードできる「読書手帳」の記録が20冊いっぱいになったら、図書館職員手作りのガチャガチャに1回チャレンジできる。	
③中央図書館まつり 2026 (中央図書館開館記念行事)	ア 日時及び内容 ①7月19日(日)～20日(月・祝) 午前10時～午後6時 ・2日間限定!貸出し2倍 ・図書館ボランティア活動展示 ②7月19日(日) ・午前10時～ 図書・雑誌のリサイクル ・午前10時30分～11時 手話でみんなのおはなし会 ・午前11時～11時45分 朗読会 ③7月20日(月・祝) ・午前10時～ 雑誌ふろくの抽選会 ・午前10時30分～正午 おはなしリレー ・午後2時～4時 豆本を作ろう イ 場 所 中央図書館	

④「第18回三木飛行場展」	ア 期 間 7月25日(土)～8月15日(土) イ 場 所 中央図書館 1階エントランス ウ 内 容 三木飛行場に関する展示	主催：三木飛行場を記憶する会
⑤親子でわくわく夜の図書館2026	ア 日 時 7月29日(水) 午後7時～8時30分 イ 場 所 中央図書館 ウ 内 容 ・夜をテーマにした絵本の読み聞かせ ・夜の図書館探検	主催：図書館ともの会 ・三木
⑥一日図書館員	ア 日 時 ①8月4日(火) ②8月5日(水) ③8月6日(木) 時間はいずれも午前9時45分～午後3時 イ 場 所 ①青山図書館 ②吉川図書館 ③中央図書館 ウ 内 容 図書館の仕事体験 エ 対 象 市内在住の小学4年生～中学生(以前に一日図書館員の参加経験がないかた)	

3 定例で実施する事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①ブックスタート事業	ア 日 時 ・7月30日(木) 乳児健診時 ・8月27日(木) 乳児健診時 イ 場 所 総合保健福祉センター ウ 内 容 あかちゃん絵本の読み聞かせ並びに絵本(2冊)及びバッグのプレゼント	協力：ブックスタートサポートボランティア「らっこ」
②だっこで絵本の会	ア 日 時 毎月第4月曜日 ・たまご組(1歳未満の子及び保護者) 午前10時30分～11時 ・ひよこ組(2歳未満の子及び保護者) 午前11時20分～11時50分 イ 場 所 中央図書館 おはなしコーナー	主催：みきだっこで絵本の会
③ストーリーテリング	ア 日 時 毎月第2土曜日 午後3時～3時30分 イ 場 所 中央図書館 おはなしコーナー	主催：ストーリーテリングみき
④手話で本を楽し	ア 日 時 毎月第3木曜日	協力：障害

しむ	午後 1 時 30 分～3 時 30 分 イ 場 所 中央図書館 対面朗読室 ウ 内 容 活字での読書が困難なかに、手話で 図書館資料を対面朗読する。	福祉課
⑤おはなし会	ア 中央図書館 ・日 時 毎週土曜日 午前 10 時 30 分～11 時 イ 青山図書館 ・日 時 毎週土曜日 午前 10 時 30 分～11 時 ウ 吉川図書館 ・日 時 毎月第 4 月曜日 午前 11 時～11 時 30 分	主催：みきおはな し会*絵本の森、 MEN' S 絵本プ ロジェクト“いぶ し銀”
⑥えいごのおは なしかい	ア 中央図書館 ・日 時 毎月第 4 土曜日 午後 2 時 30 分～3 時 イ 青山図書館 ・日 時 毎月第 4 土曜日 午後 1 時 30 分～2 時	主催：えい ごのおはな しかい
⑦図書修理ボラ ンティア	ア 中央図書館 ・日 時 毎週火・金曜日 午前 10 時～午後 4 時 イ 青山図書館 ・日 時 毎週火曜日 午前 10 時～午後 1 時 ウ 吉川図書館 ・日 時 毎月第 3 火曜日 午後 1 時～4 時	
⑧FMみっきい での図書館P R	ア 図書館だより ・日 時 毎月第 1 土曜日 午前 11 時 15 分頃 イ Let' s go 図書館 ・日 時 毎月第 1 月曜日 午後 4 時 10 分頃 ※番組内容により、放送日時が変更となる場合あり	

教育総務部 文化・スポーツ課報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 企画展	ア 会 期 4月18日(土)～6月21日(日) イ 場 所 みき歴史資料館 ウ 内 容 三木の古墳 オ 来場者 4,252人	主催：みき歴史資料館
② 企画展	ア 会 期 5月23日(土)～6月21日(日) イ 場 所 堀光美術館 ウ 内 容 鬼が云う展－ONIだらけ エ その他 鬼のクラフトアートショップ消しゴムハンコ、ビニールテープアート ・日時 6月6日(土) 10時～12時、13時～16時 ・講師 東清 泰子氏、東清 亜紀氏 ギャラリー推し鬼トーク 「なぜ人は鬼を創ったのか」 ・日時 6月6日(土) 16時～17時30分 ・講師 洋画家 辻 恵子氏 × 放送作家 三条 杜夫氏、 文化・スポーツ課 主事 宮崎 楓音氏 ナイトミュージアム「百鬼夜行－ミュージアムナイトへの招待状－」 ・日時 6月6日(土) 18時～20時 陶芸教室「鬼の陶芸作品を作ろう」 ・日時 5月29日(金)、 6月12日(金)、13日(土) 13時30分～15時30分 ・講師 藤原 義明氏 オ 参加者 1,823人	主催：堀光美術館
③ ワールドマスターズゲームズ2027関西PRイベント	ア 日 時 6月21日(日) 午前8時30分～午後1時 イ 場 所 ブルボンビーンズドーム ウ 内 容 初心者(キッズ、大人)テニス教室等 エ 参加者 386人	事務局：文化・スポーツ課

2 実施中の事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 企画展	ア 会 期 6月27日(土)～7月20日(月・祝) イ 場 所 堀光美術館 ウ 内 容 版画展 2026 エ その他 木版画ワークショップ ・期日 6月27日(土)、28日(日)、 7月3日(金)～5日(日)、 10日(金)～12日(日)、 17日(日)～20日(月・祝) ・講師 森口 朝光氏 ・申込不要(無料)	主催：堀光美術館

3 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
① 青少年芸術祭 2026 第40回三 木市吹奏楽祭	ア 日 時 7月19日(日) 午前11時～午後3時 イ 場 所 三木市文化会館大ホール ウ 出演団体 9団体 (中学:4校、高校:2校、一般:3団体)	主催：三木市教育委員会/市吹奏楽連盟
② (公財)三木市ス ポーツ振興基金 設立40周年記 念スポーツ講演 会	ア 日 時 7月25日(土) 午後1時～午後2時30分 イ 場 所 三木市文化会館小ホール ウ 講 師 岡田 武史氏(元サッカー日本代表監督)	主催： (公財)三木市スポーツ振興基金
③ 公募展	ア 会 期 8月5日(土)～23日(日) イ 場 所 堀光美術館 ウ 内 容 第6回アート・ティーン公募展 エ 表彰式 8月23日(日) 14時～	主催：堀光美術館
④ 企画展	ア 会 期 7月25日(土)～9月27日(日) イ 場 所 みき歴史資料館 ウ 内 容 秀吉・秀長の播磨攻めと城郭 エ その他 企画展特別講演会 ・日時 9月6日(日) 午後1時30分～午後3時 ・演題 秀吉・秀長と戦ったひょうごの城	主催：みき歴史資料館

	・講師 本岡 勇一氏（城郭研究家） ギャラリートーク ・日時 8月2日（日）、9月27日（日） 午前10時～11時	
⑤ バレーボール強化練習会	ア 日 時 8月22日（土）午前9時30分～午後4時 イ 場 所 三木山総合公園体育館 ウ 講師等 デンソーテンレッドフェニックス （9人制バレーボールチーム）	主催： （公財）三木 市スポーツ 振興基金

教 育 振 興 部 学 校 教 育 課 報 告 事 項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①教育委員会計画訪問	ア 緑が丘小学校 6月23日(火) イ 自由が丘東小学校 7月2日(木)	
②合宿	三木特別支援学校 6月24日(水)～25日(木)	
③「未来を創る学力育成三木モデルⅡ」に伴うScTN質問紙の効果的な活用に向けた研修会	ア 開催日 6月25日(木) イ 場 所 教育センター ウ 講 師 一般社団法人 ScTN 代表理事 山口 裕也 氏 エ 対象者 小学校、中学校、特別支援学校の学校長 オ 内 容 ・ ScTN アンケート結果データの概要 ・ 分析・活用方法の理解	
④学校運営協議会	ア 三樹小学校 第2回学校運営協議会 6月26日(金) イ 緑が丘小学校 第2回学校運営協議会 7月6日(月) ウ 自由が丘小学校 第2回学校運営協議会 7月8日(水) エ 自由が丘東小学校 第2回学校運営協議会 7月9日(木)	
⑤「豊地小学校の統合方針(案)」に係る住民説明会	ア 開催日 6月27日(土)、30日(火) イ 場 所 細川町公民館 ウ 内 容 ・ 豊地小学校の現状について ・ これまでの経過について ・ 豊地小学校の統合に係る教育委員会の方針(案)について	参加者 49人 (両日)
⑥第4回定例校園所長会	ア 開催日 7月1日(水) イ 場 所 教育センター ウ 内 容 ・ 第1回小・中・特別支援学校生徒指導担当者会の報告について ・ 教育フォーラムの開催について ・ 豊地小学校の統合にかかる住民説明会について 等	
⑦第3回同和教育伝承講座	ア 開催日 7月2日(木) イ 場 所 教育センター ウ 講 師 元三木市立別所中学校長 春川 政信 氏	
⑧医療的ケア運営協議会	ア 開催日 7月9日(木) イ 場 所 市役所	
⑨1学期終業式	7月17日(金)	

2 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
------	---------	----

①第 2 回いじめ 対応研修	ア 開催日 7月24日(金) イ 場 所 教育センター	
②第 5 回定例校 園所長会	ア 開催日 7月30日(木) イ 場 所 市役所	

豊地小学校の統合に係る教育委員会の方針（案）に関する住民
説明会の開催について（報告）

学校教育課

- 1 開催日時 令和 8 年 6 月 2 7 日（土） 午後 2 時～午後 3 時
令和 8 年 6 月 3 0 日（火） 午後 7 時～午後 8 時

- 2 場 所 細川町公民館

- 3 参加人数 地域住民 4 9 人（傍聴 6 人を含む。）

4 内 容

(1) 豊地小学校の統合に係る教育委員会の方針（案）

ア 三木小学校と統合する。

- ・教育活動の充実、学校運営の継続性、地域との連携や通学環境を総合的に捉え、校区が隣接する学校との統合が望ましい。
- ・教育活動の充実、児童数、通学環境、星陽中学校の統合時における細川地域の判断等を踏まえ、統合先は三木小学校が妥当である。

イ 統合時期は、令和 1 0 年 4 月とする。

- ・児童数の減少を喫緊の課題として捉え、できるだけ早急に円滑な統合準備を進める。

ウ 統合準備委員会を発足し、円滑な統合に向け準備を整える。

- ・関係学校区の保護者の代表者、地域の代表者、学校の代表者及び教育委員会の 4 者で構成する。委員会内には 4 つの部会（総務部会、P T A 部会、通学・安全部会及び学校運営部会）を編制し、連携を図りながら協議を進めていく。

(2) 質疑応答（主な質問内容や要望）

ア 吸収統合ではなく、新しい学校づくり（両校のよさを生かし、新たな学校文化を創造）

イ 細川町の伝統や文化の継承

ウ 事前の学校見学（学校施設や雰囲気）

エ 統合に向けた今後の情報共有の在り方

オ バス通学に係る交通課題

カ 統合前後における児童へのサポート（スクールカウンセラーや教員配置の配慮等）

5 今後の予定

- (1) 総合教育会議及び教育委員会会議（定例会）での協議や報告を経て、統合方針を決定する（令和 8 年 8 月）。

- (2) 統合準備委員会を発足し、統合準備を進める（同年 9 月）。

ScTN アンケートの活用について（報告）

学校教育課

ScTN アンケート（正式名称：主体的・対話的で深い学びのための意識・実態調査質問紙）は、一般社団法人 School Transformation Networking (ScTN) が、教育学や心理学などの研究成果を基に開発した質問紙である。

従来の学力テストでは把握しにくい「子どもたちが授業をどのように感じ、どのように学んでいるか」を把握し、授業改善につなげることを目的として開発された。

現在は、文部科学省の CBT システム (MEXCBT) から無償で利用でき、多くの自治体や学校で授業改善や学校経営に活用されている。

ScTN アンケートは、子どもたちを評価するためのものではなく、「子どもたちがどのように学んでいるのか」を把握し、よりよい授業づくりにつなげるためのツールとして活用し、学力向上及び学校教育の質の向上をめざしていくものである。

1 ScTN アンケートの導入目的

本市では、「未来を創る学力育成三木モデルⅡ」に基づき、子どもたちに必要な「主体性・協働性・創造力」を育てる授業づくりを進めている。

これまで学力は、テストの点数から把握してきたが、テストだけでは、

- ・学ぶ意欲が高まっているか。
- ・自分で考えながら学んでいるか。
- ・仲間と学び合っているか。

などの授業の成果までは分からない。

そこで、令和 8 年度から ScTN アンケートを導入し、「学力（テスト）」及び「学びの様子（アンケート）」の両方から授業を振り返り、よりよい授業づくりにつなげていく。

2 ScTN アンケートで分かること

小学校 3 年生から中学校 3 年生までの児童生徒が、タブレットを使って回答する。

例えば、次のようなことを調べる。

- ・自分で考えながら学んでいるか。
- ・友達と意見を交流しながら学んでいるか。
- ・学んだことを生活や社会と結び付けて考えているか。
- ・課題に粘り強く取り組んでいるか。
- ・学校や学級をよりよくしようとしているか。

これらをグラフで見ることによって、子どもたちが授業をどのように感じているかを把握することができるようになる。

3 ScTN アンケートの活用方法

アンケートだけで評価するものではなく、全国学力・学習状況調査や CRT などの結果と併せて分析する。

例えば、

- ・自分で考える時間が多い学級（教科）では、学力はどのように伸びているか。
- ・話し合いを大切にしている学級（教科）では、どのような成果がみられるか。
- ・安心して発言できる学級（教科）では、学ぶ意欲が高まっているか。

などを分析し、授業改善に生かしていく。

すなわち、ScTN アンケートの活用は、「どのような授業が、子どもの学びや学力の向上につながるのか」を客観的なデータから明らかにしていく取組である。

4 今後の進め方

- | | | |
|-----|------|-------------------------------------|
| (1) | 1 学期 | 全校で第 1 回アンケートを実施し、学校の現状を把握 |
| (2) | 2 学期 | 分析結果を基に授業改善を進め、教職員研修を実施 |
| (3) | 年度末 | 第 2 回アンケートを実施し、改善の成果を確認 |
| (4) | 5 年間 | 継続してデータを蓄積し、「未来を創る学力育成三木モデルⅡ」の成果を検証 |

教育振興部 教育センター報告事項

1 教育センターについて

(1) 実施した事業

実施事項	主 な 内 容						備考
① 教育相談	6 月 (単位：件)						
	区 分	電 話		面 接		合 計	
		本 人 保 護 者	教 員	本 人 保 護 者	教 員	本 人 保 護 者	教 員
	不 登 校	1		3		4	
	教育問題	7	7	11	18	18	25
	小 計	8	7	14	18	22	25
	ICTを使用し た学 習 指 導・ICTトラ ブル		170		38		208
	合 計	8	177	14	56	22	233
② 青少年悩みの相談	6 月・・・電話 (0) 面接 (4) 計 4 件						
③ みっきいルーム 開室状況	ア 人 数 通級生 2 人 (中学生 2 人) 体験生 5 人 (小学生 3 人 中学生 2 人) イ 活 動 (通常) 自主課題学習 運動 栽培活動 (課外) 体育館・図書館利用 歴史資料館見学						
④ 発達教育相談	ア 期 日 7 月 17 日 (金) イ 場 所 教育センター 相談室 ウ 相談者 3 人						

(2) 今後の予定事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 第 1 回研究グループ研修会	ア 日 時 7 月 21 日 (火) 午後 2 時～3 時 30 分 イ 場 所 教育センター セミナー室 1 ウ 参加者 11 人 (5 グループ)	
② 専門研修講座 1	ア 日 時 7 月 29 日 (水) 午後 2 時～4 時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ テーマ 「Canva Design Camp 基礎編」	

	エ 講 師 Canva Design Camp 認定講師	
③ 専門研修講座 2	ア 日 時 7 月 30 日 (木) 午後 1 時～4 時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ テーマ 「自分たちの学校について市内中学生が本気で考える 3 時間」 エ 講 師 元世田谷区立桜丘中学校校長 西郷孝彦氏	
④ マインクラフト 電気を生み出す 公園をつくろう ワークショップ	ア 日 時 7 月 31 日 (金) 午後 1 時～4 時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ 講 師 NP0 法人デジタルものづくり協議会 栗原咲子氏 エ 対 象 小学校 3 年生～6 年生	
⑤ 専門研修講座 3 【Miki Education Days #Day1】	ア 日 時 8 月 5 日 (水) 午前 9 時～午後 4 時 30 分 イ 場 所 教育センター全館 ウ 内 容 別紙参照 エ その他 市外教職員も参加可能	
⑥ Canva デザイン ワークショップ	ア 日 時 8 月 6 日 (木) 午後 2 時～4 時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ 講 師 Canva 公式クリエイター 岡本真由美氏 今井さやか氏 エ 対 象 小学校 3 年生～中学校 3 年生	
⑦ 専門研修講座 4 【Miki Education Days #Day2】	ア 日 時 8 月 18 日 (火) 午前 9 時～午後 4 時 30 分 イ 場 所 教育センター全館 ウ 内 容 別紙参照 エ その他 市外教職員も参加可能	
⑧ 専門研修講座 5	ア 日 時 8 月 19 日 (水) 午後 2 時～4 時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ テーマ 「Canva Design Camp 授業基礎編」 エ 講 師 Canva Design Camp 認定講師	
⑨ 専門研修講座 6	ア 日 時 8 月 20 日 (木) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ テーマ 「養護教諭の ICT 利活用研修」 エ 講 師 門真市立古川橋小学校養護教諭 矢野香織氏	

⑩ 専門研修講座 7 【Miki Education Days #Day3】	ア 日 時 8月21日(金) 午前10時～午後4時30分 イ 場 所 教育センター全館 ウ 内 容 別紙参照 エ その他 市外教職員も参加可能	
⑪ 発達教育相談	ア 期 日 8月21日(金) イ 場 所 教育センター 相談室 ウ 相談者 3人	

2 青少年センターについて

(1) 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 青色パトロール 車巡回	ア 日 時 6月24日(水)・7月8日(水) 午後2時30分～ イ 場 所 小学校区内	
② 有害環境図書類 廃棄	ア 日 時 6月30日(火) 午前10時～ イ 場 所 清掃センター	
③ 子ども安全・安心 の日の立ち番	ア 日 時 7月1日(水)・15日(水) 午前7時45分～ イ 場 所 小学校区内	
④ 北播磨補導委員 連絡協議会第2回 理事会	ア 日 時 7月2日(木) 午後2時～ イ 場 所 多可町役場	
⑤ 第1回北播磨補 導委員統一活動	ア 日 時 7月11日(土) 午後7時30分～ イ 場 所 10か所の地区 ウ 参加者 全補導委員、三木警察、事務局	

(2) 今後の予定事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 青色パトロール 車巡回	ア 日 時 7月21日(火)・8月12日(水) 午前11時30分～ イ 場 所 小学校区内	
② ネット見守り隊 報告	ア 日 時 7月22日(水) 午前10時～ イ 場 所 教育センター	
③ 兵庫県青少年補 導センター所長一 日研修会	ア 日 時 7月24日(金) 午前10時30分～ イ 場 所 神戸市立青少年育成センター	
④ 有害環境図書類	ア 日 時 7月30日(木) 午前10時～	

廃棄	イ 場 所 清掃センター	
⑤ 三木市青少年補 導委員会管外研修 会	ア 日 時 7月31日(金) 午前8時30分～ イ 場 所 放射光科学研究センター (佐用郡佐用町) ウ 参加者 補導委員、事務局	



子どもの学びが変わる、
私の生き方が変わる。
これからの「教育」と「私」を
一歩進める1日

8/5 (水)

開場：8：30～

会場：三木市立教育センター

11:00-12:00

13:00-14:15

14:30-15:45



坂本良晶



CanvaJapan
三木市教育DX推進アドバイザー



成田潤也

令和7年度
文部科学大臣
優秀教員表彰受賞



神奈川県厚木市立鳶尾小学校
総括教諭



二川佳祐



株式会社E3 Habit 代表

11:00-12:00/坂本 良晶

AI時代の『深い学び』を考える

定員120名

13:00-14:15/成田 潤也

AI時代を切り拓く“ことば”の力
～翻訳・表現・多文化共生へのアプローチ～

14:30-15:45/二川 佳祐

教師の習慣化～先生が豊かに生きることの大切さ～

会場
4F
大研修室

詳細は
裏面へ

9:00-9:45



会場：4 F 中研修室

伊藤 寧

三木市立別所小学校 教諭

定員60名

From Miki ～生成AIを活用した授業づくり～



会場：3 F セミナー室1・2

青木 洸司

名古屋市立上名古屋小学校 教諭

定員60名



ゲームが子どもの学びを加速させる
～桃鉄教育版の活用を通して～

10:00-10:45



会場：4 F 大研修室

小野 領一

奈良市立六条小学校 教諭

定員120名



「動かす」から「動き出す」へ
～教師と子どもでつくる、これからの教室～

16:00-16:30

会場：4 F 大研修室

登壇者によるアフタートーク

テーマ：「これからの時代の教育を担う先生に大切なこと」

Miki Education Days
申し込みは

教職員研修管理システムより
1講座ずつお申込みください。

三木市教職員 先行

6/15(月)～7/10(金) まで

※ 7/13(月)以降も受け付けますが
定員になり次第終了します。



育児休業等を取得中の方限定

託児ご利用できます♪

詳細・お申込みはこちら



お問
い
合
わ
せ

兵庫県三木市福井1933番地の12

三木市立教育センター (担当：武田)

0794-83-2020

- ✓ 当日参加は定員に空きがある場合のみご案内します。
2階の学習コーナーを終日開放しています。
- ✓ 空き時間などにご利用ください。



子どもがど真ん中の教育って何だろう

8/18(火)

開場：8：30～

会場：三木市立教育センター

定員120名

会場
4F
大研修室

14:15-16:15

子どもが主語の教育を考える

～渡辺道治先生とともに～



渡辺道治

一般社団法人教え方の学校 代表理事

◆ 講師紹介 ◆

「教え方が変われば、子どもが変わる。」

奈良県・札幌市・愛知県の小学校にて18年間教壇に立ち、2024年に教員生活を終える。
同年、教育オンラインコミュニティ「教え方の学校」を立ち上げ、2025年一般社団法人として法人化。
主宰として全国の教育者・保護者に向けて実践的な学びを発信し、幅広い現場から高い支持を受けている。



特別支援がガラッと変わる「見取りのモノサシ」
学芸みらい社（2025/1/21）



教師の仕事術
圧倒的な成果と精神的なゆとり
東洋館出版社（2025/8/28）



発達気になる子の教え方 THE BEST
東洋館出版社（2024/8/2）

ここで使用している書影は、著作権法の引用規定または図書館における書影利用の範囲（著作権法47条の2）に基づき、必要最小限の範囲で掲載しています。

etc.

詳細は
裏面へ



竹野 乃利子
泉大津市立楠小学校 教頭

9:00-10:30

定員120名

みんなが安心みんなで作るあなたが輝く学校
～スタートカリキュラムから全学年STF、小
中一貫教育へ～



生井 光治
大田区立萩中小学校 主幹教諭

11:00-12:00

定員120名

今こそ考えたい保護者との関係づくり

13:00-14:00

人が人を大切にする
教育のあり方と授業づくり
～令和の人権教育～

16:15-16:45

トークセッション

さらに深掘り！

渡辺道治 × 生井光治

**Miki Education Days
申し込みは**

教職員研修管理システムより
1講座ずつお申込みください。

三木市教職員 先行
6/15(月)～7/10(金) まで

※ 7/13(月)以降も受け付けますが
定員になり次第終了します。

育児休業等を取得中の方限定

託児ご利用できます♪
詳細・お申込みはこちら

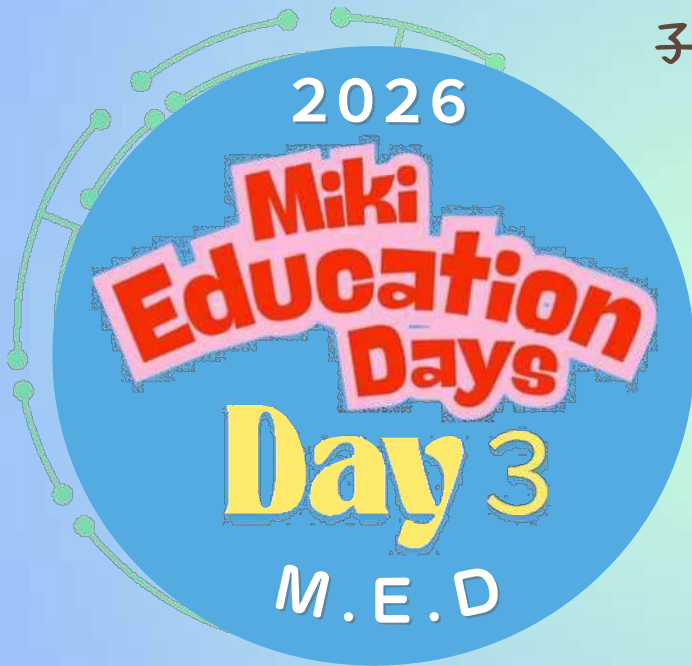


お問
い
合
わ
せ

兵庫県三木市福井1933番地の12 0794-83-2020
三木市立教育センター (担当：武田)

- ✓ 当日参加は定員に空きがある場合のみご案内します。
2階の学習コーナーを終日開放しています。
- ✓ 空き時間などにご利用ください。

子どもが自走する学びについて考える



8/21(金)

開場：9：30～

会場：三木市立教育センター

定員120名

会場
4F
大研修室

午前の部 10:00-12:00

子どもが自走する学びについて考える
～理論と三木での取組～

葛原祥太

学びの先に生まれた実践発表

三木市立口吉川小学校
教諭 北村 公平
三木市立三木中学校
教諭 川茂 なつみ



葛原学習研究所 代表



「けてぶれ」からはじめる自由進度学習
明治図書出版（2026/3/2）

その他著書多数

「けてぶれ」学級革命！
「けてぶれ」授業革命！
「けてぶれ」宿題革命！
学陽書房



◆ 講師紹介 ◆

「子どもが自ら学ぶ力を育てる『けてぶれ学習法』」

葛原学習研究所 所長。「けてぶれ学習法」考案者。
兵庫県公立小学校教諭として11年間勤務した後、2024
年に独立。子どもが自ら学ぶ力を育む学習法の研究・
普及に取り組み、全国で講演や研修を行っている。

ここで使用している書影は、著作権法の引用規定または図書館における書影利用の範囲
（著作権法47条の2）に基づき、必要最小限の範囲で掲載しています。

詳細は
裏面へ

午後の部 13:30-16:30

子どもが自走する学びについて考える ～コア実践者の取組と2学期からの授業について～

子どもが自ら学ぶ教室づくり、その実践から



津市立高野尾小学校
教諭 伊藤 直昌



箕面市立とどろみの森学園 中学校
教諭 新井 雅人



川西市立久代小学校
教諭 池田 聡子



箕面市立とどろみの森学園 小学校
教諭 川西 直人



神戸市立井吹東小学校
主幹教諭 井上 拓也

クロージング 16:00-16:30

さらに実践に向けてのまとめ

育児休業等を取得中の方限定



託児ご利用できます♪
詳細・お申込みはこちら



Miki Education Days
申し込みは

教職員研修管理システムより
1講座ずつお申込みください。

三木市教職員 先行
6/15(月)～7/10(金) まで

※ 7/13(月)以降も受け付けますが
定員になり次第終了します。



お問
い
合
わ
せ

兵庫県三木市福井1933番地の12
三木市立教育センター

0794-83-2020
(担当：武田)

- ✓ 当日参加は定員に空きがある場合のみご案内します。
2階の学習コーナーを終日開放しています。
- ✓ 空き時間などにご利用ください。

教育振興部 小中一貫教育推進室 報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①第1回吉川地域小中一貫校開校準備委員会 (学校運営部会) (施設整備部会)	ア 日 時 7月6日(月) 午後7時～8時30分 イ 場 所 吉川町公民館 ウ 内 容 ・ワークショップ(合同開催) ・各部会で今後の協議内容を確認 エ 対 象 開校準備委員会部会委員	
②第6回幼保小架け橋期のカリキュラム検討委員会	ア 日 時 7月7日(火) 午後3時～4時30分 イ 場 所 教育センター4階 大研修室 ウ 内 容 「前期のカリキュラムについて」 ・各学校園所の実践例等を基に、主体性・協働性・創造力を育むための環境づくりや教師・保育者の支援等について ・カリキュラムの検討・作成 エ 対 象 検討委員会委員	

2 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
①小中一貫教育研修会 (自由が丘中学校区)	ア 日 時 7月22日(水) 午前10時～11時 イ 場 所 自由が丘東小学校 ウ 内 容 講演「明石市立高岡中学校区の取組」 エ 対 象 自由が丘中学校区教職員	
②先進地視察 大阪府和泉市「槇尾学園」	ア 日 時 7月27日(月) 正午～午後5時 イ 場 所 大阪府和泉市「槇尾学園」 ウ 内 容 施設見学 エ 対 象 開校準備委員会委員	

教育振興部 教育・保育課報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 第1回保育者実践交流研修	ア 日 時 6月26日(金) 午前9時30分～午後0時30分 イ 場 所 エンゼル認定こども園 ウ 講 師 武庫川女子大学 准教授 西村 真実氏 エ 内 容 子どもの豊かな育ちにつながる育児担当制について	
② 三木市保育協会保育者研修会	ア 日 時 6月27日(土) 午後0時30分～3時30分 イ 場 所 エオの森研修センター 大集会室 ウ 講 師 株式会社メイト 杉山 太裕氏 エ 内 容 運動遊び *悪天候のため延期	市保育協会主催
③ 就職フェア(民間認定こども園)	ア 日 時 6月28日(日) 午前9時30分～午後1時 イ 場 所 メゾン・ド・リヴァージュ ウ 参加園 民間認定こども園	市保育協会主催
④ 三木市保育協会理事会	ア 日 時 7月2日(木) 午後1時00分～ イ 場 所 三木市役所 大会議室	市保育協会主催
⑤ 三木市特定教育・保育施設評価	ア 日 時 7月3日(金) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 よかわ認定こども園	
	ア 日 時 7月9日(木) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 自由が丘幼稚園	
	ア 日 時 7月10日(金) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 三樹幼稚園	
	ア 日 時 7月13日(月) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 清心認定こども園	
	ア 日 時 7月16日(木) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 自由ヶ丘認定こども園	
	ア 日 時 7月17日(金) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 志染保育所	
⑥ アフタースクール支援員普通救命講習会	ア 日 時 7月7日(火) 午前9時～正午 イ 場 所 三木市消防本部 大会議室	
⑦ 幼保小架け橋期のカリキュ	ア 日 時 7月7日(火) 午後3時～4時30分 イ 場 所 教育センター 大研修室	

ラム第6回検討委員会	ウ 協議内容 「前期のカリキュラムについて」 実践交流及びカリキュラムの検討	
⑧ 保育者合同研修（人権研修会）	ア 日 時 7月10日（金）午後2時～3時30分 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ 講 師 一般社団法人 Hug me 代表 寺本 菜央氏 エ 講 演 『自分を大切にできる子』を育てる性教育」	

2 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
① アフタースクール夏休み利用	ア 期 間 7月18日（土）～8月31日（月） イ 時 間 午前7時45分～午後6時（延長7時） ウ 場 所 市内アフタースクール	
② 特定教育・保育施設第三者評価	ア 日 時 7月22日（水）午前9時30分～ イ 場 所 えびす認定こども園	
	ア 日 時 7月23日（木）午前9時30分～ イ 場 所 いずみ認定こども園	
	ア 日 時 7月28日（火）午前9時30分～ イ 場 所 自由ヶ丘認定こども園	
	ア 日 時 8月17日（月）午前9時30分～ イ 場 所 清心緑が丘認定こども園	
③ 三木市保育協合理事会	ア 日 時 8月6日（木）午後1時30分～ イ 場 所 市役所 中会議室1・2	
④ 幼小合同研修（兼 Miki Education Days）	ア 日 時 8月18日（火）午前9時～10時30分 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ 講 師 泉大津市立楠小学校 教頭 竹野 乃利子 氏 エ テーマ 「みんなが安心 みんなで創る あなたが輝く学校」～スタートカリキュラムから全学年STF、小中一貫教育へ～ オ 対象者 検討委員及び希望する教職員・保育者等	

令和 8 年度 幼保小の架け橋期のカリキュラムの作成に向けた進捗状況

教育・保育課、小中一貫教育推進室

1 1年生のスタート期の取組

令和 7 年度から令和 8 年度への引継ぎとして、第4回検討委員会では、スタート期の子どもたちが、より安心して、楽しく過ごしていくための幼保小の接続の視点に関し、具体的な課題や解決策などについて協議した。「子どもの安心」を最優先にした具体的な実践案が現場の教員から提案された。

①【環境の接続】「不安・怖い」を「安心」へ

好きな遊び（園で使っていた教材）、自由な時間や場所の確保、トイレの環境、給食での配慮、視覚的な表示の工夫

②【学びの接続】「座学」の前に「没頭」を

床に集まる活動（読み聞かせ・話し合い）、園所での経験を引き出す「園ではどうしていた?」、手遊びの活用

③【関係の接続】「失敗」を「挑戦」へ

友達や教員とのつながりづくり（ふれあい遊び、ゲーム、集団遊び、グループ活動）、受容的な言葉かけ「言えるまで待つよ」「間違いは宝物」、SOS の出しやすさ、教員の「待つ姿勢」

2 令和8年度の計画及び進捗状況

1 年生スタート期の授業参観の実施 *園所の保育者➡小学校へ見学	令和8年4月～5 月上旬	・交流学校園所ごとに、「『安心して挑戦する』姿を育むためのスタート期の環境や支援、活動の工夫等」を視点とし、参観を実施 ・「スタート期の参観シート」の作成
第5回検討委員会	5月18日（月） 15 時～16 時 30 分	・前年度の振り返り・考え方 ・「スタート期の参観シート」から環境・支援の視点をまとめて提案し、実践事例を基に交流 ・「スタート期のカリキュラムシート」の検討
第6回検討委員会	7月7日（火） 15 時～16 時 30 分	・前期の実践事例の共有 ・「実践共有キャンパス」を活用し、事例収集 ・5歳児及び1年生の前期カリキュラムシートの検討
幼保小合同研修 （Miki Education Days）	8 月 18 日（火） 9 時～10時 30 分	講演「みんなが安心 みんなで創る あなたが輝く学校」～スタートカリキュラムから全学年 STF、小中一貫教育へ～ 講師：泉大津市立楠小学校 教頭 竹野 乃利子氏
第7回検討委員会	11 月19日（木） 15 時～16 時 30 分	・後期の実践事例の収集及び共有 ・後期のカリキュラムの検討
第8回検討委員会	令和9年1月8日（金） 15 時～16 時 30 分	・カリキュラムのまとめ及び全体校正 ・カリキュラムの完成
全体会	2月9日（火） 15 時～16 時 30 分	・カリキュラムの全体共有及びその運用に向けて



幼保小架け橋だより



令和8年6月発行 Vol.4
三木市教育委員会
教育・保育課
小中一貫教育推進室

スタート期についての参観



第5回検討委員会

令和8年5月18日(月)
15時～16時30分

令和7年度第4回検討委員会の協議では、「1年生が安心して学校生活をスタートするために」をテーマとして、「どんなところに不安を感じるのか」「安心してスタートするために、どのような環境構成や教師の支援が必要か」について、グループ協議を深めました。



令和8年度がスタートし、新たに小学校や特別支援学校の生活をスタートした子どもたち!!
そんな1年生の姿を、園所の先生方が参観し、提出いただいた「参観シート」をもとに各小学校での取り組み実践から、安心・主体性につながるキーワードを整理しました。

スタート期の「参観」から・・・ **安心・主体性**につながるキーワード

環境をつなぐ!!

- ・園で親しんできた遊びや自分で選んで遊べるコーナー
- ・別室や教室内にフリースペースを確保する
- ・1年生のための外遊びの時間の確保(学校全体で取り組む)

ポイント

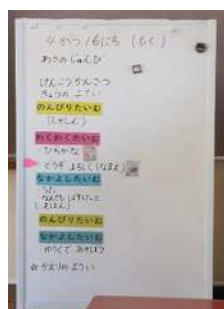
ホッとできる!
好きなことができる!
園に似た、安心できる空間



ポイント

「安心」「やってみよう!」
につながる表示

- ・持ち物の置き場、準備物や準備の仕方などのわかりやすい表示(イラスト・写真と文字で)
- ・生活や学習のルールの表示(文字が読めなくてもわかる色分けや表示)
- ・トイレや教室の環境を明るくする表示。キャラクターの掲示



ポイント

自分で考え、自分で選ぶ「やりたい!」につながる表示

- ・見通しをもてるような表示(今日の予定、本時の内容)
- ・柔軟なスケジュール(「〇〇タイム」)
- ・子どもと翌日のスケジュールを決める
- ・子どもの興味・関心にそった時間設定



人とつなぐ！！

- ・机の配置をグループにしたり、対面にしたりする
- ・グループ活動（グループで相談・ペアで活動）
- ・いろいろな友達と出会う活動（自己紹介、集団遊び）
- ・わからない時や困った時に、SOS が出せる関係に

ポイント

友だちや先生と
つながる！
「学校って楽しい」



経験や学びをつなぐ！！

- ・馴染みのある手遊びやリズム打ち、知っている歌やダンスを取り入れる
- ・座学だけでなく、体を使って表現したり、動きながら学んだりする
- ・円座になって話し合う、床で描く
- ・ゲームやクイズ形式を取り入れた学習
- ・園での経験や知っていることを生かす、引き出す

ポイント

園での遊びや生活の
中での経験を、
少しずつ教科学習へ
「学ぶって面白い」



安心・主体性を支え、引き出すための教師の支援や言葉がけ

- わかりやすい言葉、端的に短く
- 認めのことばかけや OK サイン
- 焦らせずゆっくり時間をかけて
- 園での経験や意欲を引き出す「園ではどうしていた？」「やってみたい人」
- 子どもの発言を受け止める
- 気持ちに寄り添う言葉、その子を理解した認めの言葉「何か困っている？」「リベンジしてみる？」「また聞かせてね」
- 失敗や間違いを次の学びに生かすための言葉「小学校は、いっぱい間違えていいんだよ」「間違っても大丈夫」「そんな時もあるよね」

意見交流

「架け橋期」を支えるカリキュラムの核となる視点を、各学校の実践事例から「スタート期に大切にしたい視点」5 つに整理し、協議を行いました。

スタート期に大切にしたい視点

- 視点1 子どもが安心して学校生活を始めるために必要なことは何か
- 視点2 園所での経験を小学校でどう生かすか
 - ・「育ってきたこと」をどう共有するか
- 視点3 主体性をどう育てるか
 - ・子どもが自分で考え、選び、試す場面をどうつくるか
 - ・一斉指導と主体性を育む指導のバランスをどう取るか
- 視点4 遊びと学びをどうつなぐか
 - ・遊びの中にある学びをどう見取り、生活科、国語、算数などの学習につなげるか
- 視点5 学校全体でどう支えるか

三木市が重点をおく「主体性」「協働性」「創造力」を育むために、園所での「遊びを通した学び」が小学校での「教科を通した学び」へ、どのようにつながるのかを、より具体的に実践から「見える化」していくことが、今後の課題であると考えます。



鈴木委員長より助言

- 子どもたちが安心して過ごせるよう、スタート期はゆったりした時間設定を心がける。また、絵本を自席以外で読める場や絵画活動を床で行うなど、子どもが自分に合った場所を選べる環境作りが安心感につながる。
- 授業では、「動く→座る→動く」というリズムを意識し、15分程度で活動を切り替えながら進めることで、集中しやすくなる。椅子に座ることが優先ではなく、まずは話し合い活動を円座や床に集まって行い、集中して話し合うことを大事にするといふ。
- 誰かに手伝ってもらってでも、子どもたちに「できた!」を感じられるようにしたい。そのためには、教科書通りの学習だけではなく、子どもたちが興味関心をもって取り組める活動を大切に、「やりたい」を引き出すことが重要である。
- ひらがな学習で、「どの字から学ぶか」を子どもたち自身で決めるなど、自分たちで目標に向かう経験を大切にする。